

令和6年度 嘴瀬総合支援学校 学校評価アンケート(後期) 集計結果

保護者	R6_実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	肯定的な回答の割合	あまり出来ていない	出来ていない
1 子どもは、将来の夢や希望を描いている	20.4%	46.9%	67.3%	30.6%	2.0%
2 子どもは、共通教科で満足感や達成感をもっている	12.2%	61.2%	73.5%	22.4%	4.1%
3 子どもは、専門教科で満足感や達成感をもっている	18.4%	61.2%	79.6%	20.4%	0.0%
4 子どもは、職場等実習で満足感や達成感をもっている	38.8%	53.1%	91.8%	2.0%	6.1%
5 子どもは、学校や保護者が必要と考える「生きる力」を身につけてきている	10.2%	67.3%	77.6%	20.4%	2.0%
6 子どもの目標や学習計画に基づいて計画的な指導を行っている	36.7%	57.1%	93.9%	6.1%	0.0%
7 子どもが理解しやすいように、授業や教材に工夫がみられる	34.7%	61.2%	95.9%	4.1%	0.0%
8 子どもの努力や達成度について、適切に評価されている	46.9%	53.1%	100.0%	0.0%	0.0%
9 子どもが次の目標を持てるように評価されている	42.9%	55.1%	98.0%	2.0%	0.0%

生徒	実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	肯定的な回答の割合	あまり出来ていない	出来ていない
1 将来の夢や希望がある	35.5%	41.9%	77.4%	14.5%	8.1%
2 共通教科で「わかった」「できた」と思うことがある	45.2%	51.6%	96.8%	1.6%	1.6%
3 専門教科で「わかった」「できた」と思うことがある	48.4%	48.4%	96.8%	1.6%	1.6%
4 職場実習で「できた」「やりきった」と思うことがある	56.5%	35.5%	91.9%	4.8%	3.2%
5 いろいろな知識や技能が身についてきていると思う	38.7%	54.8%	93.5%	4.8%	1.6%
6 先生は、なんのために勉強するのかをはつきり教えてくれる	59.7%	35.5%	95.2%	3.2%	1.6%
7 先生は、わかりやすく勉強を教えてくれる	61.3%	33.9%	95.2%	1.6%	3.2%
8 先生は、学習の成果について、伝えてくれる	56.5%	38.7%	95.2%	3.2%	1.6%
9 学習の成果を知って次の目標をたてている	37.1%	54.8%	91.9%	6.5%	1.6%

教職員	実現度				
	よく出来ている	大体出来ている	肯定的な回答の割合	あまり出来ていない	出来ていない
1 児童生徒は、将来の夢や希望を描いている	11.6%	79.1%	90.7%	9.3%	0.0%
2 児童生徒は、「共通教科」で満足感や達成感をもっている	9.3%	86.0%	95.3%	4.7%	0.0%
3 児童生徒は、「専門教科」で満足感や達成感をもっている	32.6%	62.8%	95.3%	2.3%	2.3%
4 児童生徒は、「職場等実習」で満足感をもっている	41.9%	55.8%	97.7%	0.0%	2.3%
5 児童生徒は、個別の包括支援プランに沿った「生きる力」を身に着けてきている	14.0%	79.1%	93.0%	7.0%	0.0%
6 個別の包括支援プランに基づいて計画的な指導を行っている	16.3%	69.8%	86.0%	14.0%	0.0%
7 学習効果を上げるために、指導法の改善に取り組んでいる	23.3%	76.7%	100.0%	0.0%	0.0%
8 児童生徒の努力や達成度について適切に評価をし、個別の包括支援プランの作成や指導法の改善にいかしている	20.9%	74.4%	95.3%	4.7%	0.0%
9 児童生徒が次の目標を持てるような評価をし、児童生徒に伝えている	41.9%	55.8%	97.7%	2.3%	0.0%

10 子どもは、自分から挨拶をしたり、場に応じた言葉遣いで話すことができている	26.5%	65.3%	91.8%	8.2%	0.0%
11 子どもは、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	38.8%	42.9%	81.6%	18.4%	0.0%
12 子どもは、友達に対して思いやりを持ち、お互いに協力している	26.5%	67.3%	93.9%	6.1%	0.0%
13 子どもは、家庭で任された役割があり、実行している	34.7%	44.9%	79.6%	18.4%	2.0%
14 子どもは自分の長所に気づいている	10.2%	53.1%	63.3%	36.7%	0.0%
15 子どもの自己肯定感が高まっている	12.2%	53.1%	65.3%	34.7%	0.0%

10 自分からあいさつをしたり、ていねいな言葉づかいで話すことができている	35.5%	51.6%	87.1%	4.8%	8.1%
11 学校のきまりや約束を守っている	63.9%	32.8%	96.7%	1.6%	1.6%
12 ともだちへのおもいやりをもち、お互いに協力している	51.6%	45.2%	96.8%	1.6%	1.6%
13 学校や家庭で自分に任された役割があり、実行している	61.3%	29.0%	90.3%	3.2%	6.5%
14 自分の長所がよくわかっている	37.1%	41.9%	79.0%	12.9%	8.1%
15 自分は大切な存在だ、誰かに必要とされていると感じている	40.3%	45.2%	85.5%	9.7%	4.8%

16 子どもは、健康な生活を送ることを意識して、自分なりの維持管理に取り組んでいる	14.3%	51.0%	65.3%	30.6%	4.1%
---	-------	-------	-------	-------	------

16 病気や健康に気をつけながら、学校へ通っている	58.1%	29.0%	87.1%	6.5%	6.5%
---------------------------	-------	-------	-------	------	------

17 短期目標や評価について、学校は保護者に適切に伝えている	40.8%	59.2%	100.0%	0.0%	0.0%
18 子どもと卒業後の進路や生活について日頃から話をして共有している	20.4%	53.1%	73.5%	24.5%	2.0%

17 卒業後の進路や生活について、先生たちに相談できている	41.9%	45.2%	87.1%	8.1%	4.8%
18 卒業後の進路や生活について、保護者に相談できている	33.9%	40.3%	74.2%	19.4%	6.5%

19 個別の相談について、学校は保護者に適切に対応している	38.8%	59.2%	98.0%	2.0%	0.0%
20 保護者として、本校の教育の趣旨や目的を理解している	20.4%	75.5%	95.9%	4.1%	0.0%
21 企業のご協力により実習ができると理解している	59.2%	38.8%	98.0%	2.0%	0.0%
22 地域のご協力により演習ができると理解している	51.0%	46.9%	98.0%	2.0%	0.0%

19 企業の協力により、職場等実習ができるとわかっている	61.3%	33.9%	95.2%	1.6%	3.2%
20 地域の協力により、校外演習ができるとわかっている	64.5%	30.6%	95.2%	3.2%	1.6%

85.5%

90.4%

【特徴・分析】
・保護者の回答率は68.1%（前期91.8%）
・保護者の肯定的な回答は前期と比較すると、87.3%から85.5%に減少している
・保護者の肯定的な回答は22項目中12項目の実現度が高い（90%以上）。特に⑩について前期評価より肯定的な回答が10%以上増加している
・保護者の肯定的な回答は22項目中7項目が前期の数値を下回っている。特に③⑪⑯に10%以上の落ち込みがある
【考察】
・保護者は児童生徒の学習に対して、評価が低い（①②③⑤）が、学校の児童生徒に対する学習指導や授業、教材への工夫等、評価は高い（⑥～⑨）。学習に対して満足感や達成感を持つていてないのではないか、という児童生徒への評価（保護者の心配）は教職員として真摯に受け止める必要があると考えます。
・⑩について、教職員が挨拶をする姿や場に応じた言葉使いを心掛けた結果と捉えますが、一方で⑪の肯定的な回答の94.0%→81.6%への落ち込みは日々の指導を振り返り、保護者への共有と情報発信が必要と考えます。
・⑯について、73.1%→65.3%の肯定的な回答の数値の落ち込みは課題と捉えますが、同列項目の児童生徒⑯は70.5%→85.5%と増加し、隔たりがあります。また、⑯についても、76.1%→65.3%と数値の落ち込みが見られ、同列項目の児童生徒⑯は90.2%→87.1%と微減していますが、保護者の捉えと隔たりがあります。児童生徒の育ちの共有や学校生活や学校での取り組みの情報の発信、共有が必要と考えます。また、家庭への保健指導を保健師等を通してこれまで以上に発信し、取り組んでまいります。